



# えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう  
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはこう  
令和3年12月21日発行



## がっこうきょういくもくひょう 学校教育目標

こころゆた さまさま そうてい ひなんくんれん じっし  
心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

## ぼうさい じじょ きょうじょ 防災教育 (自助・共助)

ほんこう けいかく もと さまざま そうてい ひなんくんれん じっし  
本校では、防災計画に基づいて、様々な想定で避難訓練を実施して  
ます。また、各学年では発達段階に応じて、防災教育を実施しています。

3年生は、地域の「三重分団」の方から、他の仕事を持ちながら地域の  
防災に関わることへの思いや日頃の訓練について学びました。

4年生は社会見学で「防災教育センター」を訪れ、地震や火災のこと  
について消防士さんから学び、煙体験も行いました。また、学校では県  
防災啓発車「まなぶくん(起震車)」で、震度6強を体験するとともに、  
災害時の避難所における簡易トイレの組み立てや水洗トイレへのプール  
の水を運搬するなどの経験をしました。

5・6年は、防災ノートを活用しながら災害時に自分たちのできるこ  
とや備えについて見直しを行いました。さらには、東日本大震災で当時  
小学生だった当事者の方とオンラインを通じて出会い、その体験談から、  
自分と大切な人の命をつなげる行動の重要性を学びました。

もし、災害が発生し、本校が避難所として開設された際には、子ども  
たちはそれぞれにできることを考えて行動してくれることでしょう。  
子どもたちの発言や活動の様子から頼もしさを感じました。4月から合  
言葉にしている「自立・共生・チャレンジ」の取り組みが、子どもたちの  
姿に少しずつ現れてきていますね。

さて、このような取り組みには、四日市大学教授 鬼頭先生や三重北地  
区自主防災会・三重分団の方々が、お忙しい中にもかかわらず、快  
くゲストティーチャーとして子どもたちへの防災教育に関わっていただい  
ていることに感謝いたします。

「災害は忘れたころにやってくる」とよく言います。冬休みにかけて、  
家族で過ごすことが多くなると思います。この機会に、「我が家の防災」について再度話し合っ  
てはいかがでしょうか。

## がっこうひょうか きょうりよく 学校評価へのご協力ありがとうございました

ほごしゃ みなさま いそが なか こんねんど  
保護者の皆様には、お忙しい中、本校の学校づくりに関わる今年度の取り組みについて評価いた  
だきありがとうございました。子どもや保護者の方の評価と地域関係者(コミュニティスクール運営  
委員等)の評価、そして、教職員の自己評価も分析して、今後の取り組みに活かしていきます。  
分析後の今後の方向性については、3学期に報告いたします。なお、ご意見いただいたことで、す  
ぐにでもできることは取り組んでいきます。今後ともよろしくお願ひします。